

北上市で貸出しを行っている測定器は、

## 地表付近における空間放射線量率

(1時間あたり測定器が周囲から浴びている放射線の量)

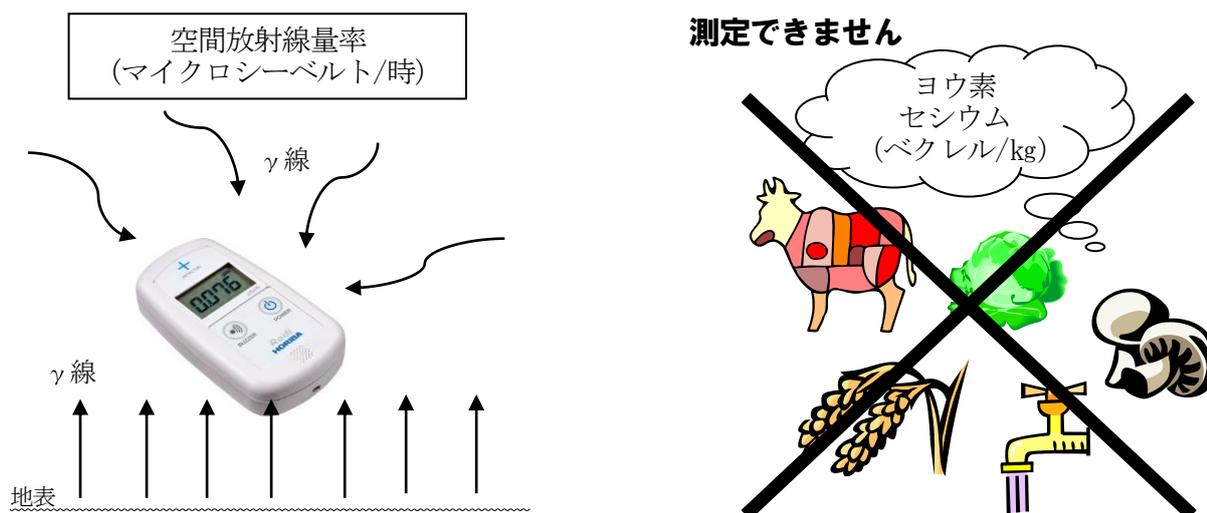
を測定する機器です。

測定単位  $\mu\text{Sv}$  (マイクロシーベルト) /時

**牛肉、野菜、稲わら、水、汚泥等に含まれる  
放射性物質(ヨウ素、セシウム等)の濃度は、測定できません。**

測定単位 Bq (ベクレル) /kg

これらの測定が必要な場合は、個人で測定業者に検査依頼をお願いします。(検査費用も個人負担となります。)



### 【参考指標】

県が示した土壌の除染の補助対象とした数値 (学校等の施設)	1 $\mu\text{Sv}$ (マイクロシーベルト)/時
-------------------------------	--------------------------------

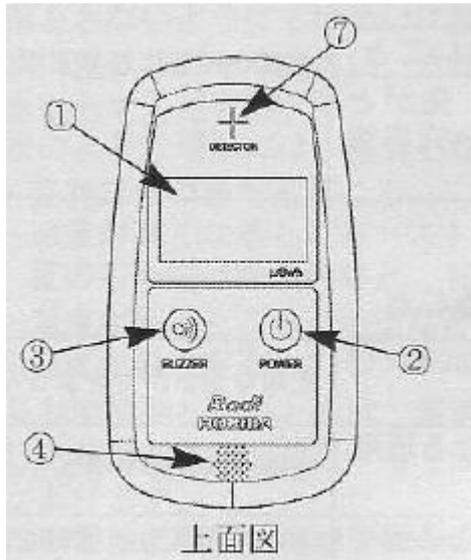
注)個人宅地内や企業敷地内は、除染補助対象にはなっていません。

### 《測定器取扱いの注意点》

- ・持ち歩くときや測定しているときに、測定器を落下や汚損しないよう細心の注意を払うこと。
- ・測定器をビニル袋から出さないこと。(ビニル袋内でも測定値に影響はありません。)
- ・テレビ、蛍光灯、電子レンジなどの電化製品から20cm以上離して測ってください。
- ・万が一、破損や部品を紛失した場合は、直ちに申し出ること。
- ・測定器を破損、汚損した場合は、修繕費用の負担を求められることがあります。

担当 北上市環境政策課 環境保全係 TEL 72-8282 FAX 77-3591

## 環境放射線モニター R a d i (PA-1000) 測定方法



### 1) 電源をONにしましょう。

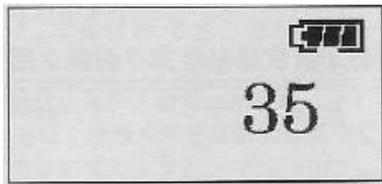


電源ボタン (図②) を、ピッとブザーの音が出るまで押してください (0.5 秒間長押し)。



ブザーボタン (図③) を押すと、放射線が装置で検出されるごとにブザーが鳴ります。もう一度ボタンを押すと音は鳴らなくなります。音は鳴らさなくとも、測定に影響はありません。

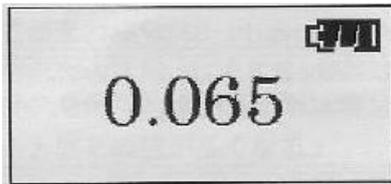
### 2) 35秒待ちましょう。



最初の35秒間の表示 (測定の準備中)

電源ボタンを押して電源をONにするとブザーが1回発音し、数字35が点灯し、1秒ごとに数字が1つずつ減ります。35秒後に表示が変わります。

### 3) さらに60秒待ちましょう。



電源ON後35秒以降の表示

電源ON後35秒以降は放射線の指示値を表示します。最初の60秒間は計算の途中なので、正しい数値がでてきません。正確に測定するために、60秒以降の指示値を結果として採用してください。

### 4) 数値を読み取りましょう。

同じ場所で、30秒ごとに5回測定し、その平均値を結果とします。

**市内測定値の情報収集をしたいので、少なくとも1ヶ所(地上100cm)の測定結果を別紙記録票に記入して、返却時に提出をお願いします。**

### 5) 電源を切りましょう。



再び電源ボタンを押すと、電源が切れます。

(電源ON後3時間で自動的に電源は切れますが、電池の消耗を少なくするために、使わない時は電源OFFに協力をお願いします。)